

午前診療(9: 00～12: 00)

2025.7.7～

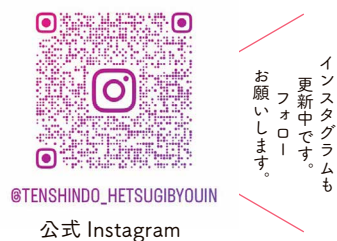
診療科名	月	火	水	木	金	土
外科/大腸・肛門外科	白水 章夫		白水 章夫		白水 章夫	大学医師交替
小児科	佐藤 宏	佐藤 宏	佐藤 宏	佐藤 宏	向井 史子	佐藤 宏
発達相談外来(要予約)						佐藤 圭右 (2・4)
整形外科	今川 正人 (臨時は11:00まで)	今川 正人 (臨時は11:00まで)	岡 治道 (受付は11:00まで)	今川 正人 (臨時は11:00まで)	岩崎 達也 (臨時は11:00まで)	大学医師交替 (1・3・5)
小児整形外科				岩崎 達也 (臨時は11:00まで)		
呼吸器内科	濱中 良丞	梅木 健二	長岡 雄平	濱中 良丞	梅木 健二	
脳神経外科		初井 泰朋 (10:00～)	尾藤 昭次			
腎臓内科	岡部 英司				内田 大貴	
循環器内科	日野 充貴	河野 嘉之		※佐藤 崇史 (予約のみ)	河野 嘉之	
リンパ管外科・再建外科			瀧田 裕一			
血液内科(要予約) 新患は11:00までに受付		奥廣 和樹			西川 匠	
形成外科						岩本 直朗
神経内科			安高 拓弥			
リハビリテーション	○	○	○	○	○	○

※木曜午前循環器外来は生活習慣病二次検診外来も兼ねる

午後診療(14: 00～17: 00)

診療科名	月	火	水	木	金	土
小児科 (15:30～17:00)	佐藤 宏	佐藤 宏		佐藤 宏		佐藤 宏 (14:00～)
発達相談外来(要予約)			佐藤 宏 (新患2名)	宮本 正史 (新患2名)		佐藤 圭右 (2・4)
乳児健診(要予約) (14:00～16:00)		佐藤 宏		佐藤 宏		
整形外科		田仲 和宏				
小児整形外科		岩崎 達也 (2・4・5)				
消化器内科 15:00～17:00			佐藤 義浩	佐藤 義浩		
脳神経外科			尾藤 昭次 (予約のみ)			
循環器・生活習慣病二次健 診外来(14:00～16:00)				鳥越久美栄(1・3・5) 日野 充貴(2・4)		
泌尿器科	神崎 正徳		神崎 正徳			
リンパ管外科・再建外科	瀧田 裕一					
リンパ浮腫センター	唐原 和秀 (1・3)(15:00～)	唐原 和秀		唐原 和秀		
心臓CT外来				田村 彰 (予約のみ)		
血液内科(要予約) 新患は16:00までに受付					西川 匠	
緩和ケア外来(要予約)		小栗 洋平			小栗 洋平	
皮膚科				宮本 麻子		
ものわすれ外来(要予約)	宮本 正史		宮本 正史		宮本 正史	
神経内科			安高 拓弥			
耳鼻咽喉科	大学医師交替				大学医師交替	
リハビリテーション	○	○	○	○	○	○

- 1.受付は診療終了の30分前までになります。
- 2.予約および予約の変更 平日14: 00～16: 30に電話でのご連絡をお願いします。



人々に寄り添い、地域社会に寄り添う

社会医療法人財団天心堂 へつぎ病院

〒879-7761 大分市大字中戸次字二本木5956番地

TEL 0570-034577(代表) FAX 097-597-5833



天心堂 へつぎ病院 だより

Tenshindo-Hetsugi Hospital NEWS
2025 Summer



へつぎ病院の ここが好き！

へつぎ病院の1階フロアは、曲線や間接照明を多用しており、2階ホールから3階を貫く大きなガラス窓からは、九六位山が一望できるようになっています。このような、訪れる方々を癒やすための工夫が、他の病院にはない、へつぎ病院の特徴だと思います。この病院で働くスタッフとして、“癒やし”だけでなく、地域の皆様に頼られる場所として、質の高い医療を提供できる病院を目指して日々努力をしていきたいと考えています。

診療技術部 放射線課
神野 修児

2025夏号

Contents

- ・リンパ浮腫センター紹介
唐原和秀医師インタビュー

リンパ浮腫センターご紹介

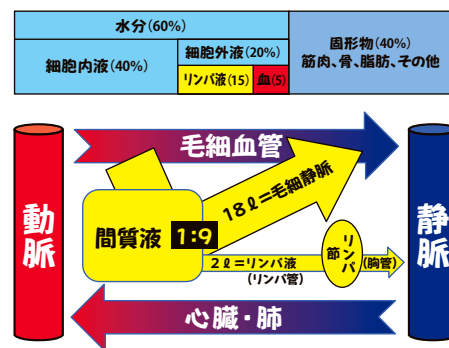


この6月にリンパ浮腫センターがへつぎ診療所からへつぎ病院に移動しました。リンパ浮腫センターをはじめて耳にする方も多いのではないのでしょうか。同一医療機関で、リンパ浮腫の診断、治療、手術、手術後のケアまでを行えるのは全国的にもごく僅かです。患者さんは県下全域から来院され、県外からも多く来院されます。より多くの皆さんに知って頂くため、唐原 和秀(とうはら かずひで)医師にインタビューしました。

浮腫(むくみ)とは何か？

人間の体は60%が水で、細胞の中に40%、外に20%分布しています。細胞外液のうち、血液が5%、間質液が15%です。間質液は毛細血管からしみでて細胞のまわりにいきわたり、栄養や酸素などを渡して、二酸化炭素など不要になったものを回収します。その後、9割は静脈に戻り、1割がリンパ管に戻ります。この間質液が増えすぎた状態が浮腫です。(図1)

図1 リンパ液(間質液)の流れ



浮腫の原因と合併症

図2

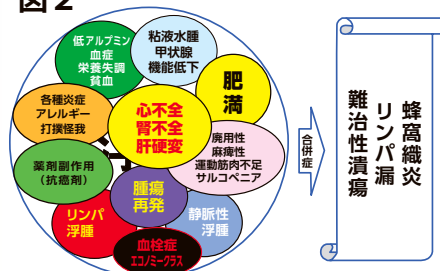


図2のように、浮腫の原因となる疾患は他科にわたり、原因究明は実は大変難しいです。利尿剤の投与や高次医療機関での精査でも浮腫が治らない場合に、リンパ浮腫を疑い、当院に紹介されるケースは多いです。そして、原因が何であれ浮腫による合併症は起こります。傷ができ液が出続けるリンパ漏、できた傷が治らない難治性潰瘍、菌が入ればあっという間に蜂窩織炎になります。この合併症の治療ができる医師が他にいないのです。難治性潰瘍の方の中には2年間治らず苦しんでいたけれど、受診後2日で傷が治ったという方もおられます。

リンパ浮腫の原因

多くの原因がある浮腫の中で、間質液がリンパ管に流れにくくなるのがリンパ浮腫ですが、ではなぜ流れないのでしょ。その原因は先天的な問題や手術やけがにより物理的にリンパ管の流れが障害されることによって起こります。このためリンパ浮腫の原因疾患で圧倒的に多いのは、乳癌、婦人科系の癌、前立腺癌の手術によるものです。

リンパ浮腫の治療法

リンパ管が切れていることが原因のため、浮腫は限局的に起こります。つまり、原則的に全身に作用する薬物療法は行えません。治療は、局所へのアプローチが必要で、非常に特殊性の高いものになります。訓練を受けたセラピストと共に私が保存的治療を行い、リンパ管外科・再建外科の濱田先生が外科的治療を行います。同一医療機関で両方の治療ができるのは、全国的にもほぼないと言っても過言ではないでしょう。



唐原医師、手術室看護師、濱田医師

治療が普及しない現状

リンパ浮腫の患者数は全国で20万人を超えており、毎年1万人ほど新たに発生していますが、ちゃんと治療されていないのが現実です。なぜでしょう。患者さんと私たち医療者側の認識のずれだと考えます。医療者側には、手術も成功して命が助かったのだから浮腫はやむを得ないという発想が根底にあります。しかし、患者さんは「こんなに手が腫れるなら手術なんてしなればよかった」とさえます。リンパ浮腫は手術の後遺症で治らないが、元の病気が治ったから良いではないかという考え方があり、圧迫療法には診療報酬もつきにくい現実があります。急性期の医療機関では収益面から考えると必要な入院期間を確保することも難しいです。そういった背景があり、治療する医療機関も増えません。

へつぎ病院での実際の保存的治療

世界的な標準治療である複合的療法を行っています。まず大切なことは太らないことと蜂窩織炎の予防です。局所には複合的理学的うっ滞除去療法(図3)を行います。軽度であれば、弾性着衣の装着で良いのですが、この場合選定が肝心です。当院のセラピストは専門のコーディネーターの資格も持ち、圧力・材質・サイズを考慮し約700種から選びます。ご自分で購入すれば高確率で選択を誤ってしまいます。問題は中度から高度の場合です。当院では最後の砦として、地域包括ケア病棟に入院のうえ多層包帯法による圧迫療法で集中排液を行います。通常4週間の入院を必要とするところ、当院では足は3週間、手は2週間です。なぜそれが可能になるかと言えば、セルフケアをレクチャーするからです。ご自身で多層包帯法をできるようになって頂き、最低限の入院で済むように考えています。95%の方はご本人の力で良い状態が維持できています。これはもう、一重にセラピストの教え方が上手だからにほかなりません。私が指導者の資格があるので行える圧迫下の運動療法(ノルディックウォーク)は取り組んでいる医療機関は少ないと思います。

図3

リンパ浮腫治療:複合的療法

～完治は困難 良い状態を維持する～

☆ 日常生活 : 足の挙上
蜂窩織炎予防: 筋トレ・体重管理(ダイエット)

☆ 複合的理学的うっ滞除去療法(フェルデイ式)
① スキンケア
② 医学的リンパドレナージ
③ 持続的な圧迫(弾性着衣/包帯)
④ 圧迫下の運動(筋ポンプ作用、筋トレ)

維持治療: セルフケア

自分で診断・判断

自分でセルフケア

治療連携

全てのリンパ浮腫の患者さんは、リンパ管外科・再建外科の濱田先生と共同で診療しております。治療方針も相談して決めており、必要に応じて、保存的か手術か、それらを単独か併用か、適確に判断しております。また、退院後は専門のセラピストのいる訪問看護や自費のサロンとの連携も行っています。

皆さんへメッセージ

むくみが気になったら、何でも遠慮なく相談してください。県外など遠方の方には、来院してリンパ浮腫でなかった場合には申し訳ないので、電話で詳しく話を聞かかもしれませんが、ご容赦ください。蜂窩織炎やリンパ漏、難治性潰瘍についても遠慮なくご紹介・ご相談ください。



セラピスト 宮本さん・加地さん

インタビューしました！

【リンパ浮腫のセラピストを志したきっかけは？】

- 宮 21年前に一人の患者さんとした約束がきっかけです。当時セラピストは大分県に全然いませんでした。その方から大分でもセラピーができるようにして欲しいと亡くなる前に伝えられ、その想いを繋ぎ実現しました。
- 加 以前病棟で働いていた時に癌の患者さんからむくみの相談を受けた際に、効果的なケアができずに看護師として無力感を感じていました。宮本さんと出会った時に、ケア方法があると知り、衝撃を受けました。ご自分の着たい服を着て退院される患者さんを見て、セラピストになりたいと強く思い、10年越しで夢を叶えました。

【仕事を通して感じる喜びと難しさを教えてください】

- 宮 加 「好きな服が着られた」「旅行に行けた」と患者さんから生活の質が上がった喜びの声を聞けるとうれしいですね。
- 宮 むくみが残ったり、再発を繰り返す方もいます。退院後にご自宅でケアする方法を覚えていただく際に一人ひとりの症状にそった方法を見つけていく難しさを感じます。わたしたちは、患者さんにとっての生活と医療面での良き伴走者であり続けるといっています。

【皆さんへ一言メッセージをお願いします】

- 宮 加 むくみがあれば一人で悩まず何でも相談してください！



宮本さん、唐原医師、加地さん

